



2015年1月のロータリーレートは1ドル=118円 2015年 地区大会は10/24～10/25

LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを 2014～15 RI会長 黄其光 Gary C.K.Huang (台北 RC)
 ふるさとを育み 世界平和へ 2014～15 2610地区カバナー 永田 義邦 (高岡 RC)
 多様性と団結力を活かして楽しく活動する ~みんなちがって みんないい 会長 宮永満祐美



稲山訓央



宋戸紀文 SAA

例会優り

第776回
 ホテル日航 5F
 2/27 (木) 19:00~20:00
 出席率 24/37 64.8 %
 12月の平均出席率は75.01%



点 鐘

- ロータリーソング 『それでこそロータリー』
- 四つのテスト
- 会長挨拶：次年度基本方針について



皆出席顕彰 1か年 井口 千夏 (いのくち ちなつ) 会員



ゲストのご紹介：
 上杉幸代様 上杉廉さん

ビジターの紹介 なし

今月の誕生者の紹介 25
 日生まれ 江守 道子
 (えもり みちこ) 会員



《 食 事 》

幹事、委員会報告等：



【幹事報告】井口千夏幹事：・来週の例会（卓話）は井口愛弓さんのピアノ演奏につき、会場が3F「ルミエール」となります。多数のご参加をお待ちいたしております。
 ・石丸先生のお嬢さんの礼乃さんが脳梗塞のため現在金大病院に入院なさっております。アヤノさんの回復を願って千羽鶴を折ってお届けしようと思っております。お帰りの際までに折り紙をお渡しします。藤間先生から買っていただいた折り紙ですが、皆様で千羽鶴を折って回復を願っていただければと思います。
 ・来期のアメリカ短期留学について、上杉会員のお孫さん上杉南月さんが合格されましたのでご報告いたします。今日は上杉幸代さんもご参加いただいておりますので、一言お願いいたします。

上杉幸代様：いつもお世話になっております。2月21日に親子面接と30分程の英語の試験を受けてきました。当初申込者が9人ときいていましたが5人が受験され、そのうちの2人が派遣されるということでした。皆さまのおかげで合格することができて、3週間行かせていただきます。またいろいろ教えていただくこともたくさんあるかと思っておりますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

上杉輝子会員：試験の前日は心配で眠れなくて、合格を聞いた時にはうれしくて眠れなくて、早く例会で皆様に心からお礼を申し上げたいと思今日たくさん来てました。今後ともできることは何でもさせていただきます。この度は有難うございました。

石丸幹夫会員：娘のために千羽鶴を折っていただくということで大変うれしく思っております。娘は突然のめまいと吐き気で倒れ救急病院へ運ばれ脳梗塞といわれました。脳底の非常に大事なところが詰まってしまい、そこは取り除いたがまたいくつかの梗塞がでたので調べたら、卵巣に腫瘍があるということで、兵庫医大から金大医学部に移って治療しております。時々ロータリーもさぼるかもしれませんが、皆さんいろいろ気を配っていただいております。ありがとうございます。

〔委員会報告等〕



大路会員：お手元にお配りしましたが、米山奨学生 楊 立山さんがこの3月で2年間の奨学期間を終了されます。また金沢美大の大学院で漆の博士号をとるためにがんばっていましたが、最終審査を終えてまだ正式発表はできませんが、取得できることを聞いております。そこで3/19 招龍亭において送別会を催したいと思っております。会費は1人千円いただくということでご参加できる方はぜひご出席の程よろしくお願ひいたします。

北山会員：前回理事会でオープンロータリー開催についての協議を行い、次回理事会でまた検討予定です。基本的には5/21(木)18:30から21:00頃の予定で日航ホテルに会場を設け、ロータリーを世の中の人に知っていただき、理解のある人には加入していただくという2つの目的をもって開催したいと思います。色々細かいところは詰めていかないとなりません、全員参加型という形で例えば全員卓話やコンサートという内容を考えおります。

それから後援をいただきました東日本震災コンサートは明日でございます。アートホールでお待ちしております。



宋戸会員：広報委員からご報告いたします。クラブのホームページについて昨年ぐらいから容量がいっぱいになってきていたところ、OCNが個人向けの「Page On」サービス終了とのことでホームページの引っ越しをしました。ホームページのアドレスが新しく変わります。後で文書でお知らせもしますが、www.100rc.jpとなります。内容についても少しずつ変えていこうと考えておりますが、皆様からもご意見をいただければと思います。引っ越しに伴う初期費用として¥7,129と設定料¥21,600、次年度以降毎年¥6,100かかるということでよろしくお願ひいたします。

ニコニコBOX



会長以外：皆様こんばんは。本日はクラブフォーラムです。次年度もどうぞ宜しくお願いします。

井口幹事：魏 会長(次期)いよいよ魏年度のスタートです。よろしくお願ひします。

上杉会計：この度、上杉南月ですが、会長はじめ皆様のお陰でアメリカ短期留学の試験に合格させて頂きました。本当にありがとうございました。

講話の時間

クラブフォーラム

1) 次年度組織について

大路副幹事並びに魏会長エレクトより資料案にもとづき説明があり、今後調整していくので要望等があれば各委員長へ申し出ていただくよう依頼した。

2) 次年度基本方針について

魏賢任 会長エレクト：次年度、私自身が10数年間ロータリアンとして感じてきたことを基に、どんなクラブがいいかと振り返り、全員参加がロータリーにとって最も意味のあることと考えます。例会皆出席はもちろん重要ですし、奉仕と親睦・親善が車の両輪に例えられますが、クラブとして1年間楽しく活気のある魅力的なクラブにしていきたいと考えます。もともと我々のクラブは地区の中でも楽しく活気のあるクラブですが、来年はさらにクラブ管理運営委員会の分野で特にいろんなアイデアを出し合って魅力的なクラブを目指し、それが目に見えない吸引力となり、自分もその仲間になりたいと感じていただけるよう、またオープンロータリーや広報を通じて対外的にアピールすることによって会員増強につながると思います。先程申し上げた奉仕プロジェクトもロータリーの大きな部分で、各分野の奉仕活動に力を注いでいるのは当クラブの特色でもあります。この精神を次年度も引き継いで更なる奉仕と貢献をしていきたいと思ひます。この活気を維持するため、一にも二にも三にも、もう少し潤滑に運営できる規模のクラブにするために、会員増強じゃないかと思ひます。(大きければいいということではないが)近年、増強委員会に配属されたこともあるが、成果に結びついていなかった。個人的には種蒔きをしてきたことを次年度でなんとか収穫したい。最低1人以上2人くらいは新規会員に加入していただくようにしたいので、皆さん広い心で歓迎していただきたいと思ひます。またクラブ全体では10名以上加入いただくような目標をもって臨みたい。皆さんのお力がなければ形にならないので、皆さんにしてほしいことは、ロータリーのことを今まで以上に話をする。オープンロータリーを絶好のチャンスととらえ、可能性の高い人、将来加入の可能性のある人、ロータリーへの理解を深めてもらうため家族でもいいので1人以上誘って参加いただきたいと思ひます。そして、可能性のある方への訪問を増強委員と私の10名で行いたい。また4月に高崎へ行った際には高崎RCにおける会員増強のノウハウや経験・実績を伝授していただいて、それを生かしていければいい。ただ、入会した後に楽しく感じていただくために力を発揮して、入会后辞められないように全員でフォローしていきたいと思ひます。皆様よろしくお願ひいたします。



次期クラブ管理運営委員長 東海林也令子会員：クラブ管理運営委員長というとても大切なお役を引き受けまして、気持ちを引き締めてがんばらなくてはと思ひしております。魏次期会長のもと、会員相互の親睦と理解を深めることを最優先にして、楽しく活気のある、加えて百万石RCらしい、特徴のある魅力のある例会にしていけたらいいと思ひしております。皆様方、ご協力をよろしくお願ひいたします。



次期奉仕プロジェクト委員長 水野陽子会員：長い間ロータリーにありますが、今回大切なお役をいただき緊張しております。お役にたてるように努力しますのでよろしくお願いいたします。基本方針は”ロータリーの源流である奉仕の理念の再認識とその実践をとおして、ロータリアン各自の奉仕訓練を積み重ねる。その結果、培われた心を家庭・職場・地域社会・国際社会に移していくよう努力する。” それぞれのお仕事をとおしてロータリーのお役にたてるようにしていければいいと思います。よろしくよろしくお願いいたします。



次期会員組織委員長 金沂秀会員：最近では増強を達成しておりませんが、ただこれまで種はいっぱい蒔きました。次年度に関しては項目が色々ありますけれど、楽しいロータリーということを実践し、オープンロータリーも利用させていただき、皆さんからアンケートをいただこうと考えております。それを一つ一つこなしながら、会員を増やしたいと思っております。文章にした部分を必ず埋めていこうと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

次期広報委員長 藤間勸菊会員：広報委員会はまだ仕事をしておりませんが、今度北山先生がなさいますオープンロータリーがうまくいけば次年度続けてやりたいと思っております。また皆さんの身近な色々なことを発信できると思っておりますので、是非情報をお寄せください。まだ今期の事業も残っております。どうぞよろしくお願いいたします。



東日本大震災復興支援コンサートがおこなわれました。 北山吉明会員



ああ春、その懐かしい響き

北山吉明（テノール） スプリングコンサート

ゲスト：柴崎美穂（ソプラノ）

ピアノ：中田佳珠

2月27日（金）19:00 金沢市アートホール

program オペラアリア（「道解し衣装をつける・・・」）

ミュージカル（ラ・マンチャの男・・・）

春に因んだ日本の歌（春の小川、春よこい、花 北国の春・・・ほか）

後援：金沢百万石ロータリークラブ、北陸中日新聞社



パストガバナーからの手紙 210 回

「日本における表現の自由度」 炭谷 亮一

今月1月7日フランス・パリでたびたびイスラム教の風刺画を掲載した風刺週刊誌シャルリ・エブドの本社がイスラム過激派の二人のアルジェリア移民二世の若者に襲撃され社員12人が射殺され多数の負傷者を出し、同時に関連した立てこもり事件が発生し、これらのテロ事件で合計17名の生命が奪われ世界中に衝撃を与えた。

1月11日には連続銃撃テロ事件の犠牲者を追悼し、テロを非難する大行進が約50ヶ国の首脳級が先頭に立って行われた。フランス各地での参加者は370万人に達し、1944年8月のナチス・ドイツからのパリ解放以来、最大規模の市民行動となった。「表現の自由」を断固死守し、テロへは結束して対抗し、テロ撲滅の姿勢を世界中にアピールした。

イスラム文明とキリスト文明衝突、そしてイスラム諸国と欧米諸国との価値観の相違（特に表現の自由に関して）を鮮明にした出来ごとだったと言える。

さて日本では昨年12月5日に産経新聞社は、同紙に掲載したユダヤ人に批判的な内容をめぐり、米国のユダヤ系団体「サイモン・ヴィーゼンタール・センター」から抗議文を受け取ったことを明らかにした。同社の熊坂社長は「広告審議手続きに欠陥があった」「こうした内容の広告が、読者の手元に届けられてしまったことは極めて遺憾であり、読者とユダヤコミュニティの皆様にも深くお詫びします」と謝罪した。

問題となったのは11月26日付朝刊の東海・北陸版（約5千部）に掲載されたネットジャーナリスト リチャード・コシミズの著書「ユダヤ独裁国家アメリカの謀略を暴く!!」と表現し、3冊の著書を紹介した広告であった。

「ユダヤ人はアメリカを番犬にして世界の世論を弾圧する」などの記載もあった。

抗議文は12月4日付でユダヤの同団体のエイブラハム・クーパー副所長名で「これらの本はユダヤ人に対する危険極まりない虚言の流布」との内容だった。

熊坂社長は次の様にコメントとしている。「産経新聞社はナチスドイツによりホロコーストを許しがたい犯罪ととらえており、講義を真摯に受け止め、誠実に対応したい」としている。

私はこの新聞報道に思わず「えーそして絶句・・・した」「何なんだこれ!!」リチャード・コシミズの本の記載で「ユダヤ人はアメリカを番犬にして世界の世論を弾圧する」この記載はまったく事実であり真実である。多少でもイスラエルにとって不都合な真実の記載、ホロコーストへのささいな疑問、更にはナチスのわずかばかりの善行報道に対して米国のユダヤ系のイスラエル支援団体を代弁者にして日本のイスラエル大使館は敏感に瞬時にヒステリックに反応し抗議して来るのが常である。在日イスラエル大使館業務の大きな目的の1つは日本で反イスラ

エル・反ユダヤの報道（表現）がなされていないかのチェックである。そして国レベルで抗議する対象にならないケースをアメリカのユダヤ系の支援団体を利用するのである。そして日本のマスコミや出版社が従わない時にはアメリカの巨大企業からの広告を一切とりやめると脅しをかけ、からめて手で従わせるのが常套手段である。お見事と感服させられる。それにしても日本の数あるマスコミの中で少しは骨のある、しこしのある（山梨弁で根性のあると言う意味）新聞社だと認識していた、日頃の中国・韓国に対して正論を堂々と主張した卓越した見識は霧散し、国内外の権力やスポンサーにおもねるごく普通の報道機関になり下がってしまったのが残念でならない。

1月12日（月）パリのシャルリ・エブドはテロに抗議して再度ムハンマドの風刺画を掲載した週刊誌（各国語に翻訳され通常の10倍の部数）を「表現の自由」を前面に押し出し出版した。

しかしフランス国内の世論は「表現の自由」と「宗教への尊厳」の対比については賛否両論半々と言った状態である。一方フランス大統領は「表現の自由」は国是であると言明し、命を賭して守り抜く覚悟を国内外にアピールした。

一方日本のマスコミや出版社は、広告主から広告を取り下げるとの恫喝に表現の自由を金の為スタコラサッサと放棄する、すなわち言論封殺に易々と応じているのが現実で言語道断と言わざるをえない、ある晩、以上のことを妻に問いかけると？

妻曰く“皆さん会社が大切なよ、家族を路頭に迷わすのが恐いのよ、あたりまえよ”との私の心にグサッと刺さる返答に思わずコップ酒をぐっとあおった。

そして心の中でそとつづやいた。

「日本国憲法第二章第二十三条、集会、結社及び言論・出版その他一切の表現の自由、これを保障する。検閲はこれをしてはならない。通信の秘密はこれを侵してはならない」

日本において「表現の自由」の自己規制は存在する様だ。そしてフランスには命を賭してまで守り抜く「表現の自由」は存在する。

クラブ例会予定 2014-2015年度

- /19 岸アトライブ研究所 所長 岸 弘市様
- /26 クラブフォーラム
- 3/5 井口愛弓様のピアノ演奏

2014～15 役員・理事・委員会

（役員） 会長：宮永満祐美 **ELT**：魏賢任 副会長：若狭豊 幹事：井口千夏 副幹事：大路孝之

会計：上杉輝子 **SAA**：宍戸紀文 直前会長 野城 勲

（理事） 理事：二木秀樹 北山吉明 金沂秀 藤間勘菊 西村邦雄 武藤清秀

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：バスターガバナー 炭谷亮一 地区バスター幹事岩倉舟伊智 監査：後出博敏

（委員会） **クラブ管理運営委員長**：二木秀樹 副：東海林也令子 **親睦**：○武藤清秀 辰己クミ 水野陽子

金沂秀 川きみよ 上杉輝子 吉田昭生 杵屋喜三以満 魏賢任 大路孝之 高田重男

例会：（プログラム）○東海林也令子 宍戸紀文 川きみよ 吉田昭生（出席）野城 勲 藤間勘菊

SAA：○宍戸紀文 稲山訓央 **ニコニコ**：○稲山訓央 若狭豊 **友好・クラブ細則**：細則 **CLP検討** 江守巧

富山西 **RC** との交流岩倉舟伊智 木場紀子 **金沢北 RC** との合同例会二木秀樹 杵屋喜三以満 **高崎 RC** との交流村田祐一

金沂秀 藤間勘菊 **直前委員長**：西村邦雄

奉仕プロジェクト委員長：北山吉明 副：水野陽子 **職業**：○永原源八郎 二木秀樹 大路孝之 稲山訓央

村田祐一 谷伊津子 **社会**：○村田祐一 谷伊津子 北山吉明 **新世代・青少年**○北山吉明

国際：○西村邦雄 **世界社会奉仕（R財団）** 西村邦雄 **ラオス支援** 魏賢任 藤間勘菊 描き損じハガキ 江守道子

米山奨学会 木場紀子 奨学生の世話大路孝之（カウンセラー）野城 勲 **青少年奉仕** 国際青少年交換上杉輝子

ローターアクト研究会稲山訓央 上杉輝子 **直前委員長**：木場紀子

会員組織委員長：金沂秀 副：江守巧 **会員増強**：○金沂秀 岩倉舟伊智 武藤清秀 宍戸紀文

川きみよ 稲山訓央 大路孝之 **修練** 前期石丸幹夫 藤間勘菊 **後期**木場紀子 江守巧

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：石丸幹夫 **広報**：藤間勘菊 吉田昭生 **ロータリー情報**：炭谷亮一 石丸幹夫

会報・ホームページ：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 村田祐一

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

（地区委員） **諮問委員会委員** 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門Bカウンセラー 炭谷亮一

社会奉仕委員会委員長 ロータリーとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

地区監査委員会委員長 後出博敏 **R米山奨学会委員会副委員長** 藤間勘菊

友情交換委員会委員 宮永満祐美

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15：00～20：00

休日（土日祝日）事務局員 西村有里 幹事 井口千夏